

山元海岸「緑の防潮堤」

山元海岸（中浜工区）

山元海岸中浜工区、岩沼海岸蒲崎工区で『緑の防潮堤』の試験施工の取り組みを行っています。生育状況を比較する目的で、植える時期や樹種を変えています。

防風柵あり：北側



▲H30.1.4撮影



▲R4.10.31撮影

防風柵なし：南側

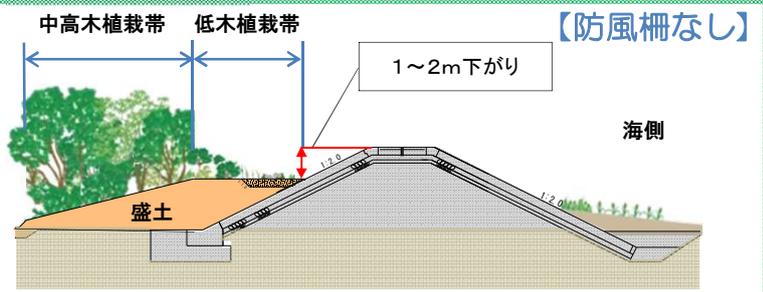
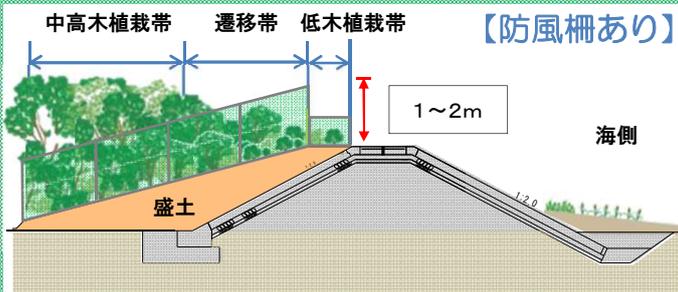


▲H30.1.4撮影



▲R4.10.31撮影

防風柵の有無の影響を比較して調べているのね！



低木植栽帯 【常緑低木】	<ul style="list-style-type: none"> 津波エネルギーの減衰 背後の中高木帯に対する防風効果 飛砂・潮風害・寒風害に十分耐える高密度で樹高が低い海側林帯の形成
遷移帯 【常緑中高木+常緑低木】	<ul style="list-style-type: none"> 津波エネルギーの減衰 背後の中高木帯に対する防風効果 風衝林型（海からの気象ストレスにより汀線側の樹高が低く、内陸に向い徐々に樹高が高くなる林型）の林帯を促進
中高木植栽帯 【常緑中高木+クロマツ】	<ul style="list-style-type: none"> 発達した根系による堤防法尻部の保護 背後の海岸防災林との連続性確保 十分な幹径を有する樹木の根系発達に必要な植栽基盤厚の確保（2.4m以上）

「緑の防潮堤」は、津波が堤防を越えた場合に、堤防が壊れるまでの時間を遅らせ、避難時間を稼ぐなどの**減災効果**が期待されているんだよ！





「緑の防潮堤」 樹種の成長



低木植栽帯 (常緑低木)

マサキ、シャリンバイ、トベラ、アキグミ



▲シャリンバイ
H28年 植栽直後



▲R2. 5. 25撮影



▲R4. 10. 31撮影

遷移帯 (常緑中木高木+常緑低木)

マサキ、シャリンバイ、トベラ、アキグミ、シロダモ、モチノキ、ヤブツバキ、タブノキ、スダジイ、カシワ



▲トベラ
H28年 植栽直後



▲R2. 5. 25撮影



▲R4. 10. 31撮影

中高木植栽帯 (常緑中高木+クロマツ)

ネズミモチ、シロダモ、モチノキ、ヤブツバキ、タブノキ、スダジイ、カシワ、ヤマザクラ、コナラ、クロマツ



▲クロマツ
H28年 植栽直後



▲R2. 5. 25撮影



▲R4. 10. 31撮影



「緑の防潮堤」



岩沼海岸（蒲崎工区）、山元海岸（中浜工区）にあるコンクリートで被覆された海岸堤防の法面に盛土と植栽をすることにより、樹林と盛土が一体となって津波や高潮による堤防の洗掘やコンクリート部の流失を抑制する効果を期待する【粘り強い構造】の堤防として試験施工している施設です。

海側



海岸堤防

盛土

